

東和便り



第16号 情報モラル教室号
2013.9.20 東和中学校

9月17日(火) 情報モラル教室を実施！

講師：和歌山市教育委員会客員指導主事

豊田充崇 先生(和歌山大学教育学部准教授)

テーマ：「スマートフォン時代の情報社会における自分の責任と義務」

「一瞬の判断の誤りが、一生を左右する」

コンピューターや携帯電話は、一つのツールとしては利便性が高く社会生活から切り離すことができない時代となりましたが、反面、使い方によっては犯罪に巻き込まれるなど非常に危険なツールとなることがあります。

本校が5月に実施した「いじめアンケート」の結果、自分の使える携帯電話やパソコンをもっている生徒については、携帯電話とパソコンの両方147人、携帯電話119人、パソコン52人、合計318人/388人が、インターネットに接続されている道具をもっていることが分かりました。さらに、インターネット上の掲示板等に書き込んだことがある生徒59人、掲示板等を見たことがある生徒63人、合計122人、ネット上のいじめをうけたことがある生徒1人、ということで多くの生徒が事件やトラブルに巻き込まれる可能性があることも分かってきました。そこで、情報化社会を生きていく上で必要な情報モラルに関する判断力・自制力(危険回避能力)・責任能力の育成をめざして、和歌山市教育委員会客員指導主事である豊田先生を招いて全校生徒と教員を対象に情報モラル教室を実施しました。



不適切な画像の配信、ちょっとした悪口や他者批判やいじめ告白等の書き込みは、明確な証拠が残ることになり、大きなトラブルの元になるということを学校教育現場での事例をあげ、「一瞬の判断の誤りが、一生を左右する」、さらに、不用意な個人情報の発信は、「誰もがアクセス可能」であり、「後々のリスク」がつかまとうことを認識しなければならぬということを知りやすく教えていただきました。

【生徒感想文より】

変な画像をツイッターにのせたりして、その人自身だけじゃなくて家族や色々な人に迷惑がかかっていることを初めて知って、「やっぱりそんなものを載せたりすると大変なことになるんだな」と思いました。私も、ツイッターやLINEをしているけど、ツイ

ッターには、そんなふざけた写真や自分や友だちが写っている画像を載せたりは絶対にしないようにしようと思いました。そして、そんな画像が一生消えないということは、すごく怖いと思いました。これからは、もっと今までよりも後のことを考えていこうと思います。(1女)

LINEやTwitterは、便利なものだけど、使う時や、何かを公開する時は、必ず、後先を考慮することが大切だと思いました。インターネットやアプリは、とても怖くて、自分だけでなく、身近な人々にもものすごく迷惑をかけないように今まで以上に、もっとよく考えて行動したいと思います。(2女)

不用意に写真を載せたり、不適切な言葉を書き込んだりしないようにしないといけないと思った。軽い気持ちで載せたと言ってるけど、ちゃんと考えれば、絶対にしてはいけないことだと思った。自分だけでなく、家族や周りの人までも巻き込んでしまうので、便利だけどとっても怖いと思った。(2男)

私は、ツイッターとか利用していないけど、面白半分に変な写真や文をアップすることで、大きな問題に発展するから怖いと思った。個人情報や軽々とアップしてはいけないと思う。(3女)

ぱっとした思いつきや、悪ふざけで情報や写真を公開しないことが必要だと思えます。パソコンや携帯電話が日常的に使えるようになった分、どうなっても大丈夫という安心感が危機感を薄めているのではないかと思います。(3女)

LINEの中でのいじめやネットの中でのいじめも、とても怖いなと思いました。今後、あまりLINE等を利用せず、伝えたいことは、その場で相手に会って、伝えなければいけないと思いました。(3女)

平成25年度全国学力・学習状況調査生徒質問紙(4月24日 3年生) 結果より
設問(33)携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

	本校	和歌山県	全国
1 きちんと守っている	27.5	24.8	23.7
2 だいたい守っている	25.9	24.2	23.9
3 あまり守っていない	7.9	4.2	4.8
4 守っていない、または、約束はない	15.1	13.1	12.1
5 携帯電話やスマートフォンを持っていない	23.0	33.4	35.3



3年生保護者の皆様へ(お願い)

本日、和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科の大学院生の調査アンケート『中学生における性情報の獲得と性意識形成との関連』に関する調査を封筒に入れて配布させていただいております。生徒記入のアンケートとなっておりますので、よろしくお願いいたします。なお、アンケートに協力いただける家庭は、9月中旬に同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れ、投函してください。アンケート結果につきましては、本校の今後の生徒に対する性教育に生かしていきたいと考えております。



国体花いっぱい運動 中庭のポーチュラカ